



開催レポート 千葉県観光物産展(JR仙台駅)を開催しました [主催：千葉県・千葉県観光物産協会・ちばプロモーション協議会]



1月15日(水)から18日(土)までの4日間、JR仙台駅2階スタンドグラス前とヨリ未知ポータルにおいて、『千葉県観光物産展』を開催しました。

初日と2日目は寒波の影響で積雪もあり、東北らしい冬の寒さを感じる中での開催となりましたが、色とりどりのストックやキンギョソウの花々、菜の花イエローをメインとしたディスプレイが仙台駅を彩り、多くのお客様にお立ち寄りいただきました。

今回は、1月15日にミヤギテレビの『OH!バンデス』の生中継で観光物産展の様子を放映したこともあり、16日はとても多くのお客様にお越しいただきました。

また、観光物産展開催中にInstagramにリール動画を投稿したところ多くの方に御覧いただきました。

物産コーナーでは・・・

初出店の(株)なごみの米屋、(株)大和久珈琲を含む、(株)生形商店・(株)千葉うまかつ部屋・(株)南美舎・(株)かわごえ・(株)高野縫製・(株)POTRIVERの8社に出店いただき、東北エリア在住・在勤の方々に各社自慢の商品を販売していただきました。

千葉県の代表的特産品である落花生や落花生銘菓の人気はもちろん、水産加工品や切り花など、千葉県らしい商品の売れ行きも好調でした。

大勢のお客様にお越しいただき物産展全体の売上は昨年対比約110%という結果となりました。



観光PRコーナーでは・・・

観光パンフレットやノベルティの配布のほか、参加者へ特産品をプレゼントする鬼の入れゲームや抽選会等のイベントを実施し、多くの人で賑わいました。

特に、仙台でのチーバくん人気が高く、チーバくんグッズを片手にグリーティングを楽しみに並ばれている方も多く見受けられました。

今年は、仙台駅のマスコットキャラクターの「トキムネくん」にも参加してもらいました。



メディアの情報発信・・・

1月10日に宮城県内のメディアを訪問し、観光物産展の告知と千葉県の観光PRを行いました。

また、1月14日は、福島中央テレビ「ゴジてれChu!」内でフォレストアドベンチャーターザニア、江ざわ、勝浦朝市、木琴堂、をくづれ水仙郷、らーめん八平が紹介され、1月15日は、ミヤギテレビ「OH!バンデス」内でポルシェ・エクスペリエンスセンター東京、道の駅木更津うまかつの里、東京ドイツ村、獺師工房ドライブイン、亀山温泉、湖水亭嵯峨和が紹介されました。

4日間を通して、会場を訪れた皆様に早春の千葉の魅力を発信することができました。出店いただいた皆様、御協力くださった皆様、ありがとうございました。

■お問い合わせ
事業第三課 担当 飯田・大木

お知らせ【ちば観光ナビ】12月の都道府県観光サイトのユーザー数**全国第4位!**

平均エンゲージメント率は**全国初の80%**を記録!

令和5年10月にリニューアルを行った千葉県公式観光サイト「ちば観光ナビ」ですが現在急成長中です。

今年度に入ってから、前年度を大きく上回るPV数・ユーザー数を記録しています。

中でも、12月のエンゲージメント率は全国初の80%を記録しました。今後もPV数やユーザー数の増加を図りますので、ぜひ情報発信の際には、ちば観光ナビを御活用ください。



■お問い合わせ
事業第二課 担当 福田



開催レポート 観光商談会を開催しました！

1月14日(火) T K P ガーデンシティ仙台

東北圏からの観光客誘致を促進するため、旅行会社と千葉県内観光事業者による観光商談会を開催しました。

当日は、旅行会社14社40名、千葉県側事業者33社44名が参加し、旅行商品造成を目的として活発な商談が行われました。商談会の後には交流会を開催し、貴重な情報交換の場となりました。

今後の日程については、下記に記載したとおりですが、参加の受付は終了しています。

令和7年度も本年度同様に商談会の開催を予定しておりますので、会員の皆様の参加をお待ちしています。

会場	開催日
茨城県商談会(水戸市)	令和7年2月26日(水)

■お問い合わせ 事業第一課 担当：坂尻・高橋

昨年9月成田空港にオープンした外国人向け観光情報窓口の利用状況をお知らせします。

千葉県観光情報窓口 Chiba & around Narita Airport Information



○窓口概要

開設日：令和6年9月1日(日) から
場 所：成田国際空港第1ターミナル到着階中央
時 間：9：00～18：00
業 務：県内観光案内(英語及び日本語)
観光施設パンフレット配架(英語)
モニターでの動画放映(自治体提供動画)
県内物産品等の展示

○どんな質問が多い？

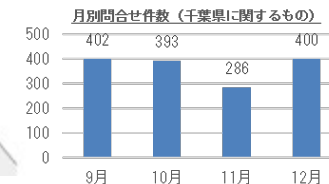
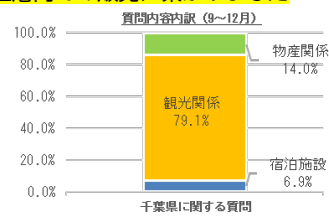
質問内容は、約80%が観光施設関係、次いで物産(民芸品)や地元の食、宿泊
Q. 4～5時間のトランジット、どこが行きたい。おすすめはどこ？近くに温泉はある？
Q. (〇週間後に)成田に戻ってくるので、どこか見どころは？お薦めのお土産は？
Q. 日本食が食べたい。御朱印(スタンプ)がしたい。海(ビーチ)が見えるところは？
★展示品の銚子万祝小物は、問合せが多数。⇒成田空港内での販売に繋がりました

○窓口に来る人は？

- ・英語を話す人が約80%
- ・トランジット客～1か月以上滞在まで様々
- ※長期滞在者は、細かい旅程を決めていない場合もある
- ・展示品、地図、写真に興味を持つ方が多い
- ・問合せが多い地域は、成田周辺が約40%、次いで房総、銚子・九十九里、湾岸エリア



■お問い合わせ 千葉県商工労働部観光政策課



開催レポート

関東ブロック物産観光連絡協議会1月定例記者会見 1月21日(火) 都道府県会館 14：00～16：00

一般社団法人千葉県落花生協会と市原湖畔美術館が記者発表をしました！

関東甲信越静の8県(東京都、山梨県、新潟県を除く)が合同で毎月第3火曜日に実施している記者会において、一般社団法人千葉県落花生協会の「豆まきには落花生！」節分キャンペーンを千葉県農林水産部の黒田氏が、小湊鉄道の開業100周年記念に合わせた連携企画展の開催について、市原湖畔美術館の三浦氏が発表しました。

発表後は、1時間弱の情報交換の場が設けられ、ブースでメディアの記者の方とそれぞれの担当者に直接お話しいただきました。

市原湖畔美術館の企画情報は、鉄道を取り扱う雑誌記者の方をはじめとして、良かったとお言葉をいただき、担当者の方も手ごたえを感じられた様子でした。

当日の様子は、日本旅行作家協会の神崎氏にWEB記事にさせていただきましたので以下のサイトを御覧ください。

<https://tms-media.jp/posts/49111/> <https://tms-media.jp/posts/49153/>

なお、令和7年度の千葉県の発表は、偶数月です。施設やイベントなど、メディア取材の御希望がある場合は、記者発表を御活用ください。御連絡をお待ちしております。

■お問い合わせ：
事業第二課 担当：佐藤・鎌田

